

令和元年度「子ども大学さやま」第1回目講義・入学式

10月5日（土）子ども大学さやま入学式・第1日目講義が行なわれました。

子ども大学とは・・・。

大学のキャンパスなどで小学校では学べないことを、大学の先生などの専門家がわかりやすく教えるものです。内容は、

ものごとの原理やしぐみを追求する「はてな学」

地域を知り、郷土を愛する心を育てる「ふるさと学」

自分を見つめ人生や将来について考える「生き方学」

と3分野の講義を基本に行なわれるものです。

入学式では、「子ども大学さやま」学長 高橋暢雄（武蔵野学院大学学長）、「子ども大学さやま」副学長 向野康雄（狭山市教育委員会教育長）より開校のあいさつがあり、その後、児童代表2名より、元気なあいさつがありました。入学式の後、記念撮影・オリエンテーションを行いました。

当日の講義は、武蔵野短期大学教授 岡澤陽子先生による、「児童文学・幼年童話・絵本のブックトークに挑戦！」【生き方学】でした。

事前に本を用意してもらい、グループごとに本の紹介、ブックトークを行ないました。初回だったので緊張もありましたが、次第に子どもたちも自分のお気に入りの本、みんなに紹介したい本について、ブックトークをしていく中、どんどん本の世界に入り、子ども同士で質問したり、もっと内容を聞きたい！手に取って読みたい！とメモを取っていました。アテンダントの学生も子どもの頃に読んだ本を紹介し、子どもたちも読んでみよう！図書館でさがしてみよう!!と充実した講義でした。

最後に岡澤先生が本の紹介と絵本の読み聞かせをしました。

今回の講義を受けて、是非、ご家族やお友達にたくさん本を紹介して好きな本をみつめて下さい。



